

	10月	11月	12月	年末年始休館日	2027年1月	2月	3月
特別展示室	10.10(土)1999展 ―存在しないあの日の記憶―				1.11(月・祝)		正倉院 THE SHOW 3.20(土)～5.30(日)
常設展示室	FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと						
企画展示室 1 黒田家名宝展示	黒田家の名宝 4 第Ⅰ期 ～10.18(日)	10.20(火)黒田家の名宝 4 第Ⅱ期		12.27(日)	1.5(火)黒田家名宝展 4 第Ⅲ期	2.28(日)	3.2(火) 黒田家名宝展 4 第Ⅳ期 4.25(日)
企画展示室 2	改修工事のため休室します						
企画展示室 3							
企画展示室 4	大湊流湊頂と「大燈籠絵」 ～10.18(日)	10.20(火)古文書と記録で見る福岡藩政史 8		1.11(月)	1.13(水)館蔵考古資料展		4.18(日)

夏季～冬季の企画展のご案内


企画展示室 1
6.18(木)～8.16(日)

博多祇園山笠展 25

毎年7月1日に始まる櫛田神社の祭礼、博多祇園山笠。現代と同様に江戸時代も山笠が博多の町々を巡りました。そんな江戸時代の山笠の様子を、博物館が所蔵する関係資料から紹介します。




企画展示室 4
6.18(木)～8.16(日)

戦争とわたしたちの暮らし 35

昭和20年6月19日深夜から翌日未明にかけて、アメリカ軍の長距離爆撃機B-29の大編隊が福岡市に飛来し、大量の焼夷弾を投下しました。この「福岡大空襲」によって、市の中心部は焼け野原になりました。35回目となる今回の展示では、昭和の戦争の時代の「防空」を啓発するポスター「防空図解」を紹介します。



※予定は変更する場合があります。最新情報は、当館ホームページ・SNSにてご確認ください。


企画展示室 1
8.18(火)～4.25(日)

黒田家の名宝 4

福岡市博物館の重要なコレクションの一つに、旧福岡藩主黒田家に伝来した黒田家資料があります。藩祖・黒田孝高（官兵衛・如水）、初代藩主・長政に始まり12代長知にいたる、歴代藩主ゆかりの重宝です。本展では、黒田家の名宝のなかから歴代藩主の刀剣・甲冑・書跡・絵画・古文書等を順次紹介していきます。

※会期中、展示資料の保護のため、下記の予定で展示替えを行います。

第Ⅰ期展示：8/18(火)～10/18(日)
第Ⅱ期展示：10/20(火)～12/27(日)
第Ⅲ期展示：1/5(火)～2/28(日)
第Ⅳ期展示：3/2(火)～4/25(日)



▲黒田如水辞世和歌短冊




企画展示室 4
8.18(火)～10.18(日)

福岡市無形民俗文化財・福岡県有形民俗文化財追加指定記念 大湊流湊頂と「大燈籠絵」

令和8年3月、「大湊流湊頂」が福岡市無形民俗文化財に、この行事で大浜地区の通りに飾られてきた巨大な灯り「大燈籠」に描かれた「大燈籠絵」22点が福岡県有形民俗文化財に追加指定されました。本展は、指定を記念して、行事の内容や「大燈籠絵」について紹介します。(会期中展示替えあり)



▲福岡県有形民俗文化財・大燈籠絵「大徳寺焼香之図」／大湊流湊頂継承保存会蔵


企画展示室 4
10.20(火)～1.11(月)

古文書と記録で見る福岡藩政史 8

館蔵の古文書や記録を通して福岡藩の歴史や文化について紹介するシリーズの8回目。今回は、黒田家が筑前国に入った当初の築城や城下町の建設などについて紹介します。



▲黒田長政書状


企画展示室 4
1.13(水)～4.18(日)

館蔵考古資料展

福岡市博物館は、これまで、福岡市に関連する遺跡から発見され、現代まで大切に伝えられてきた考古資料を数多く収集してきました。今回は、これらのなかから選りすぐりの品々を紹介します。



▲三角縁神獣鏡

イベントのご案内

福岡ミュージアムウィーク 2026
5.16(土)～5.24(日)

5月18日の「国際博物館の日」にあわせて開催する、福岡市内のミュージアムをお得に楽しむ9日間。期間中、福岡市博物館の常設展示室・企画展示室の観覧料が無料になります。※イベントの詳細はホームページ等でお知らせします。

トワイライトミュージアム
7.24(金)～8.23(日)

期間中の金・土・日と8月11日(火・祝)・13日(木)は午後8時まで閉館時間を延長します。(入館は、午後7時30分まで)

常設展ギャラリートーク



毎月第3土曜日に、常設展示室内にて、学芸員が展示資料について解説します。事前予約不要、参加費無料です(常設展示室の観覧料は必要です)。

※詳細はホームページ・SNS等でお知らせします。

国宝 金印「漢委奴国王」

年に8回開催予定。常設展示室に常時展示している国宝の金印について解説します。



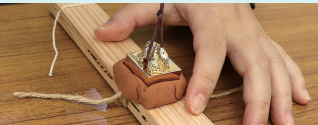
テーマでめぐる常設展

年に4回開催予定。広報誌「Facata」とりあげた資料を中心に、展示室を案内します。

みんなのミュージアム

金印のレプリカをつかった封泥体験などのイベントを開催します。

※詳細はホームページ等でお知らせします。



企画展は、歴史・考古・民俗・美術の各分野の学芸員が企画しています。おもに、このような文化財からなる展示です。



古文書や歴史資料


発掘で出土した遺物


くらしの記録や道具


日本やアジアの古い美術品


いろいろな分野から